発表領域：2.臨床

膀胱癌・前立腺癌に対する 5-アミノレブリン酸を用いた光力学診断

高知太郎[1,2]、土佐次郎[2]、四万十三郎[1]
[1] 高知大学医学部泌尿器科学講座
[2] 高知大学医学部附属病院光線医療センター

蛍光イメージング技術である 5-アミノレブリン酸 (ALA) を用いた光力学診断 (PDD) は、様々な癌種において正確な腫瘍の広がりを可視化でき、診断精度を改善させてきた。膀胱癌に対する ALA-PDD は、従来の白色光で捉える事が難しかった微小病変や平坦病変（特に上皮内癌）が赤色蛍光発光を示す事により、○○○